

KOBE

happy・friendly・open mind



神戸と街と音楽と

神戸
フィルハーモニック
KOBE PHILHARMONIC

第85回 定期演奏会

THE 85TH REGULAR CONCERT

PHILHARMONIC

チェロ独奏

日野 俊介
Violoncello
Shunsuke Hino



指揮

朝比奈 千足
Conductor
Chitaru Asahina



2023年 6月25日(日)

神戸文化ホール 大ホール

14:00 開演 / 13:30 開場

全席自由
一般前売・2,500円(当日・3,000円)
学生・1,000円(前売、当日共)

発売日 3月25日(土) 10:00 ~
■神戸文化ホールプレイガイド TEL.078-351-3349
■イープラス <http://eplus.jp>
■神戸フィルハーモニック TEL.090-9613-6268 [富賢]

プログラム

■ A.ドボルザーク:チェロ協奏曲 作品104 チェロ独奏:日野 俊介(Shunsuke Hino)

ANTONÍN DVORÁK: CELLO CONCERTO IN B MINOR, OP. 104, B. 191

■ P.チャイコフスキー:交響曲 第4番 へ短調 作品36

PETER TCHAIKOVSKY: SYMPHONY NO.4 F MINOR, OP. 36

※やむを得ず曲目・出演者を変更する場合があります。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※学生券のご購入は、学校法人が運営する専修学校に属する方に限ります。

※学生券は、ご入場の際に学生証の提示をお願いする場合があります。※学生券はイープラスのみの販売です。

主催:一般社団法人 神戸フィルハーモニック協会 共催:公益財団法人 神戸市民文化振興財団 協力:神戸フィルハーモニック後援会

お問合せ:神戸フィルハーモニック 090-9613-6268(富賢)

魅力のメロディーに身を委ね・・・

ドヴォルジャックとチャイコフスキーの音楽はどちらもその旋律の美しさに最大の特徴があります。一度聴いたら忘れられない印象的なメロディー、あるいはどこかで耳にしたことのあるような、何となく親しみを覚えるメロディーは私たちの心を捉えて離しません。そして私たちはそのメロディーに身も心も委ねることになります。

清々しい初夏を迎える頃、この二人の作曲家の、その美しい旋律に思い切り酔ってみませんか。皆さまのご来場を団員一同、心よりお待ちしております。

音楽監督 朝比奈 千足

次回演奏会予告

第86回定期演奏会

2023年10月7日(土) 14:00開演/13:30開場
神戸文化ホール 大ホール

- 出演 | 指揮：阿部 加奈子
 曲目 | F.リスト：レ・プレリュード S.97
 G.リグティー：ルーマニア協奏曲
 H.ベルリオーズ：幻想交響曲 作品14
 発売日 | 2023年7月6日(木)10:00～

ニューイヤーコンサート2024

2024年1月14日(日) 14:00開演/13:30開場
神戸文化ホール 大ホール

- 出演 | 指揮：朝比奈 千足
 曲目 | J.シュトラウスⅡ：美しく青きドナウ ほか
 発売日 | 未定

入場料 | 一般前売2,500円(当日3,000円)
 学生1,000円(前売、当日共)

チケット 神戸文化ホールプレイガイド TEL 078-351-3349
 発売場所 ■ イープラス <http://eplus.jp>

※神戸文化ホールでの学生券の販売はありません。



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分 ●JR「神戸駅」徒歩10分
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分

日野 俊介 SHUNSUKE HINO

京都市立芸術大学卒業。京都音楽協会賞受賞。神戸室内合奏団(現・神戸市室内管弦楽団)、大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)、いずみシンフォニエッタを経て、現在は関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席奏者を務める。一方フリー奏者としても活動し、関西をはじめ地方の楽団などでの客演の他、ソロや室内楽にも意欲的に取り組んでいる。平成30年度藤堂音楽賞、アフター・アワーズ・セッションとして平成29年度音楽クリティック・クラブ奨励賞を受賞する。



朝比奈 千足 CHITARU ASAHINA



県立神戸高校を経て慶応義塾大学卒業後ただちに渡独。1971年、ベルリン国立高等音楽学校(現芸術大学)を卒業後、クラリネットリサイタルをベルリンで開催し、クラリネットの独奏者としてデビュー。帰国して1975年に大阪フィルハーモニー交響楽団の欧州演奏旅行にソリストとしてスイス、ドイツ、オランダなど11都市で協奏曲を演奏した。1976年に指揮研修のため再び渡独、ベルリン国立歌劇場の音楽監督スィットナーの指揮助手を務める。翌77年に帰国し、大阪フィルハーモニー交響楽団と東京都交響楽団を指揮して日本でデビューした後、全国各地において本格的な指揮活動を展開する。1979年に神戸市のオーケストラ設立計画に参画し、神戸フィルハーモニックの結団と同時に音楽監督および常任指揮者に就任する。2009年に神戸市より文化賞を受ける。2015年、オーストラリア政府よりオーストラリア名誉勲章を授与される。

神戸フィルハーモニック KOBE PHILHARMONIC

神戸市民のオーケストラとして神戸市により設立された神戸フィルハーモニックは、1979年4月、朝比奈隆氏をはじめとする多くの文化人や実業家によって設立された「神戸市交響楽協会」を運営母体にその活動を開始した。オーディションによりプロアマ問わず腕利きのプレイヤーが集結、他に類を見ない新しいスタイルのオーケストラとして、1980年1月、神戸文化ホール大ホールにてデビューコンサートを実施。以来、年2回の定期演奏会、ニューイヤーコンサートに加え、依頼演奏や小編成によるサロンコンサートなど、各地で精力的に演奏活動を展開している。また、創立当初から朝比奈千足が音楽監督兼常任指揮者を務め、一貫した音楽性と表現力で同団を牽引し、豊かな神戸フィルサウンドを創造し続けている。1995年、阪神淡路大震災後、同団や団員も被災者でありながら各地で慰問演奏を実施。2011年、東日本大震災発生後、復興への思いと感謝の意を込め、チャリティーコンサートを実施し、その収益金を東日本あしなが育英会等へ付与。南三陸町歌津地区や南相馬市へ訪問演奏するなど現在もその活動を継続している。1997年、神戸市文化活動功労賞を受賞。2020年、創立40周年を迎えた同団は、「神戸市民のためのオーケストラ」として、上質なクラシック音楽とオーケストラの魅力を全国に発信し続ける。

ご来場の皆さまへ新型コロナウイルス感染予防に対するお願い

- ①外出前に検温をしてください。体温が37.5度以上ある場合は、外出をお控えください。
 - ②神戸文化ホール館内は必ずマスク着用をお願いいたします。
 - ③座席確保のために開場前にお並びになりますと、エントランス等が「密」になります。お席は十分にございますので、開場前のご来館はお控えください。
 - ④来館時、ロビー等で「兵庫県新型コロナウイルス追跡システム」への登録をお願いいたします。
 - ⑤飛沫感染予防の観点から、ロビーや客席での会話は極力お控えください。また、来館後はご着席いただき、開演までお静かにお待ちください。
 - ⑥飛沫感染予防観点から、終演後、出演者によるお見送等は行いません。楽屋訪問もお断りいたします。また、差入れ等の預かりも致しかねます。悪しからず、ご理解くださいますようお願い申し上げます。
 - ⑦終演後の出待ち等はお控えください。
- 皆さまの新型コロナウイルス感染予防へのご協力を宜しくお願い申し上げます。

後援会ご入会のご案内

神戸フィルハーモニックの後援会にご入会いただき、神戸フィルを応援していただけませんか? 皆さまのご協力をお願いいたします。

年会費 6,000円(1口以上)

特典

- ①年2回の定期演奏会及び、ニューイヤーコンサートへのご招待
- ②会員証の発行
- ③定期演奏会のプログラム、ホームページへのご芳名の記載

入会方法

右記のコードからお申込みいただくか、
<http://www.kobephilharmonic.jp/kouenkai.htm> ヘアセスの上、お申込みフォームからご送信ください。



Happy・Friendly・Open・mind



神戸と街と音楽と